

## 「インフラメンテナンス国民会議」北陸（新潟県）ミニフォーラムのテーマ

### 討議テーマ1

テーマ名	生活道路における舗装補修の管理水準の明確化
参加自治体	三条市
現状と課題	<p>生活道路の舗装補修において、地域住民からの要望が極めて多い中、道路舗装の適正な点検・診断を効率的に実施し、迅速かつ適切な対応が求められている。</p> <p>今後、性能規定を一部地域で試行的に進めることなどで、舗装損傷状態により補修の優先度を確立させ、住民理解を得ていきたいと考えている。</p> <p>そのため、補修・修繕への取り組みは、道路施設の規格・重要度により異なることが考えられ、各種条件にそった補修から修繕計画までにつながる点検診断手法やデータ管理の仕組みの確立が課題となっている。</p>

### 討議テーマ2

テーマ名	点検結果から想定される橋梁修繕に関する技術的アドバイス
参加自治体	十日町市
現状と課題	<p>橋梁点検実施後に、劣化や損傷により修繕が必要とされた橋梁に対して、長期的な視野で計画的かつ経済的に修繕を行うことが重要である。</p> <p>しかし、市の担当部署においては、人員と予算の縮減や技術力不足について不安があり、今後要修繕橋梁が増加していく状況下で適切な修繕を計画的に行っていくことが課題となっている。</p> <p>そこで、要修繕と判定された橋梁の修繕内容やその優先度に関して、行政職員をサポートする形で相談窓口や技術補助などを受けられる（学べる）機会があれば今後活用していきたいと考えている。</p>

### 討議テーマ3

テーマ名	下水道管渠の点検診断に関する技術力向上
参加自治体	見附市
現状と課題	<p>専門知識を有する職員の減少（確保が困難）により、維持管理技術の継承が厳しく、知識や経験が浅い職員が増えてきている状況である。</p> <p>そのため、点検結果を判断するための研修や技術提供サービスの活用が重要であり、また、中小管渠の効率的な点検手法技術の情報も必要と考えている。</p>